

重要取組シート

ICT イノベーション推進室

取組項目		システム標準化の推進
現状・課題		○システム標準化は「地方公共団体情報システムの標準化に関する法律」に基づき、令和 7 年度末までにシステム標準化を完了するため、全庁的に移行に向けた取り組みを進めている。 ○本市においては、13 業務（9 システム）は令和 7 年度末までに本番稼働を予定しており、7 業務（4 システム）は令和 10 年度末までに本番稼働予定である。 ○令和 7 年度は各システムの本番稼働時期（1 月及び 3 月）に合わせ計画的に推進するために、各システムの進捗管理を行う必要がある。 ○市全体の総合テストを令和 7 年 7 月～9 月に実施できるよう、本室が担うガバメントクラウドへの接続支援やデータ連携・文字変換を行う共通機能の構築を完了する必要がある。 ○現行システムには、標準化対象業務と標準化対象外業務をひとつのシステムで担っているものが存在している。標準化に伴い一体的に必要な標準化対象外業務を担うシステムの再構築にかかる経費が発生するが、補助金の対象外となっている。
取組の内容		○各システム開発の進捗状況を把握し、国からの仕様や補助金に関する情報等を共有する。 ○ガバメントクラウドへ未接続のシステムについて接続支援を実施する。 ○データ連携・文字変換を行う共通機能の構築を完了し、令和 7 年 7 月までに各システムに提供する。 ○令和 7 年 7 月から 9 月にかけて各システム間のデータ連携機能を確認する「市全体の総合テスト」を実施する。 ○令和 8 年度予算となる、特定移行支援システム（障害者福祉）に関する仕様確定と見積の精緻化及び妥当性確認を実施する。
スケジュール	前期 （～9 月）	☐ （5 月） 市全体の総合テストに関する各システム所管担当者への説明実施 ☐ （6 月） 令和 8 年度 国の施策・予算に関する提案・要望 ☐ （7 月） 標準化データ連携のための共通機能提供開始 ☐ （8 月） 特定移行支援システム（障害者福祉）の仕様確定と見積依頼 ☐ （7～9 月） 市全体の総合テストを実施
	後期 （～3 月）	☐ （11 月） 12 月末に本番移行を予定している各システムの移行判定 ☐ （1 月） 9 業務(6 システム)の本番稼働 ☐ （2 月） 3 月に本番移行を予定している各システムの移行判定 ☐ （3 月） 4 業務(3 システム)の本番稼働
	次年度以降	☐ （令和 8 年度） 本番稼働（介護） ☐ （令和 9 年度） 本番稼働（障害者福祉） ☐ （令和 10 年度） 本番稼働（就学、税）
進捗状況	前期 （～9 月）	

(様式 4)

	後期 (～3月)			
2025 堺市基本計画	該当する 施策	4－（1）行政のデジタル化、スマートシティ推進による暮らしの質の向上		
	寄与する KPI	行政手続きのオンライン化率（国が優先的にオンライン化を推進する 39 の行政手続き） [現状値：98.1%（2024年度）]	目標値（2025 年度）	
			100%	
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号	平和と公正を全ての人に	
		16		
	寄与する KPI	-		目標値（2025 年度）
				-